

事業コード	H17-農-終-11		区 分	国庫補助 県単独
事業名	土地改良総合整備事業(一般型)		部局課室名	農林水産部 農地整備課
事業種別	土地改良総合整備		班 名	ほ場整備・農用地開発班 (tel) 018-860-1824
路線名等	天王中央		担当課長名	堀江憲行
箇所名	潟上市天王		担当者名	佐藤寛之
総合計画との関連	政策コード	N	政 策 名	豊かな自然と調和した個性あふれる農林水産業の振興
	施策コード	04	施 策 名	新時代に躍動する多様な農業経営体の育成
	指標コード	05	施策目標(指標)名	ほ場整備率

1. 事業の概要

事業期間	H03 ~ H15 (13年)	総事業費	23.0億円	国庫補助率	45%	
事業規模	受益面積 540.2ha 水路工135km 暗渠排水3.9ha 客土工4.7ha 区画整理33.2ha					
事業の立案に至る背景	本地区は潟上市の北西部(旧天王町)に位置し、八郎潟調整池の南部に開けた団地である。地区内のほ場は、昭和29~32年にかけての耕地整理により区画整理済みであるが、用排水路は土水路であることから湿田が多く、その維持管理が困難な状況にあった。このため、生産性の向上と維持管理費の節減など営農コストの低減に向けた総合的なほ場条件の整備が必要となっていた。					
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・用水路整備による農業用水の安定確保、水管理の省力化及び維持管理費の節減 ・排水路整備、暗渠排水工による水田の汎用化を促進し、輪作体系の確立と多様な作物の産地づくり ・客土及び区画整理による生産性の向上、営農コストの低減を図る 					
事業費内訳 事業内容 (単位:千円)		当初計画	最終	最終コスト比較 $C / C = (0.99)$ 最終費用便益比 $B / C = (1.70)$		
	事業費	2,327,000	2,297,697			
	経費内訳	工事費	2,180,216	2,156,319		
		用補費	4,655	654		
		その他	142,129	140,724		
	財源内訳	国庫補助	1,047,150	1,033,964		
		県債	568,000	563,000		
		その他	639,925	631,867		
		一般財源	71,925	68,866		
	事業内容	用水路工85km 排水路工50km 詳細設計 用地補償	用水路工85km 排水路工50km 詳細設計 用地補償			
事業終了後の問題点	なし					
住民満足度等の状況 (事業終了後)	満足度を把握した対象 受益者 一般県民 (時期:平成17年 2月) 満足度把握の方法 アンケート調査 各種委員会及び審査会 ヒアリング インターネット その他の方法(具体的に) 満足度の状況 農業者及び非農業者を対象として農業への直接効果、自然環境と生活環境への効果等について実施したアンケート調査の結果、5点満点中3.75点と事業終了後の満足度は高いものとなっている。					
上位計画での位置付け	「食料・農業・農村基本計画」水田の汎用化など地域の営農ビジョンに即した生産基盤の整備 「あきた21総合計画」農地の高度利用による生産性の高い農業実現のための総合的な基盤の整備 「県米政策マスタープラン」水田の汎用化の止めのきめ細やかな生産基盤の整備					
関連プロジェクト等	なし					

前回評価結果等	選定または継続 改善 見直し 保留または中止 指摘事項 平成10年度再評価において指摘事項なし																											
	指摘事項への対応 なし																											
	<table border="1"> <tr> <td>指 標 名</td> <td colspan="4">水田の畑作物導入割合</td> </tr> <tr> <td>指 標 式</td> <td colspan="4">畑作物作付実績面積 ÷ 畑作物作付計画面積</td> </tr> <tr> <td>指 標 の 種 類</td> <td>成果指標</td> <td>業績指標</td> <td>低減指標の有無</td> <td>有 無</td> </tr> <tr> <td>目 標 値 a</td> <td colspan="2">118 ha</td> <td rowspan="2">データ等の出典</td> <td rowspan="2">a=H14年度計画変更 b=H16年度実績報告</td> </tr> <tr> <td>実 績 値 b</td> <td colspan="2">148 ha</td> </tr> <tr> <td>達成率 b / a</td> <td colspan="2">125 %</td> <td>把握の時期</td> <td>平成17年 5月</td> </tr> </table>	指 標 名	水田の畑作物導入割合				指 標 式	畑作物作付実績面積 ÷ 畑作物作付計画面積				指 標 の 種 類	成果指標	業績指標	低減指標の有無	有 無	目 標 値 a	118 ha		データ等の出典	a=H14年度計画変更 b=H16年度実績報告	実 績 値 b	148 ha		達成率 b / a	125 %		把握の時期
指 標 名	水田の畑作物導入割合																											
指 標 式	畑作物作付実績面積 ÷ 畑作物作付計画面積																											
指 標 の 種 類	成果指標	業績指標	低減指標の有無	有 無																								
目 標 値 a	118 ha		データ等の出典	a=H14年度計画変更 b=H16年度実績報告																								
実 績 値 b	148 ha																											
達成率 b / a	125 %		把握の時期	平成17年 5月																								

事業効率把握の手法及び効果	指標を設定することができなかった場合の効果の把握方法 指標を設定することができなかった理由 具体的な把握方法と効果（見込まれる効果） データの出典含む
---------------	--

2. 所管課の自己評価

観 点	評 価 の 内 容 (特 記 事 項)	評 価 結 果
有 効 性	住民満足度の状況 A B C 受益者及び周辺住民を対象としたアンケート調査結果において、満足度は高いものとなっている。	A
	事業の効果 A 達成率100%以上 B 達成率80%以上100%未満 C 達成率80%未満 水田における畑作物導入割合の達成率は125%となっており、事業による有効性は高い。	C
	事業の経済性の妥当性 A B C B / C が土地改良事業の施行の要件である1.0以上(1.70)となっており、経済性は妥当なものとなっている。	A
効 率 性	コスト縮減の状況 A 縮減率20%以上 B 縮減率20%未満 C 縮減なし	C
	A (妥当性が高い) B (概ね妥当である) C (妥当性が低い) 排水路整備による水田の汎用化を契機に、農業機械の共同化や集団作付による作業の省力化を進め、地域の水田農業経営確立対策として大豆のブロックローテーションが行われている。また、用水路整備に伴う水管理の省力化や維持管理の節減など効果が出ており事業の妥当性は高い。	

3. 評価結果の同種事業への反映状況等（対応方針）

排水条件の整備を通じて水田の畑地利用を進め、地域水田農業ビジョンに基づく戦略作物の産地づくりを促進する。また、貴重な動植物が存在する場合は「生態系保全対策検討協議会」で保全対策を検討し、環境に配慮した事業の実施に努める。
--

4. 公共事業評価専門委員会意見

県の評価及び対応方針を可とする。

終了箇所評価判定点検表

(様式 8 - 1)

(1) 各評価項目の判定基準

観点	評価項目	判定基準	配点	1次	2次	評価結果	
ア有効性	一 住民満足度の状況	a 住民満足度を的確に把握しており、満足度も高い	2	2		A:有効性は高い (4点)	
		b 住民満足度を把握しているが、手法が的確でない又は満足度が低い	1				
		c 住民満足度を把握していない	0				
	二 事業目標の達成状況	a 達成率が100%以上	2	2		B:有効性はある (1~3点)	
		b 達成率が80%以上100%未満	1				
		c 達成率が80%未満	0				
計			4	4		A	
イ効率性	一 事業の経済性の妥当性	費用便益比	a B/Cが、国庫補助採択基準がある場合はそれ以上その他の場合は1.5以上となっている	2	2	A:効率性は高い (2点)	
			b a、c以外	1			
			c B/Cが、1.0未満	0			
	二 コスト削減の状況(費用便益比が算定できない場合)	a 当初と比較して最終コスト削減率が20%以上	2	0		B:効率性はある (1点)	
		b 当初と比較して最終コスト削減率が20%未満	1				
		c 当初と比較して最終コスト削減率がなし	0				
計			2	2		A	

(2) 総合評価の判定基準

総合評価の区分	判定基準	総合評価	
A (妥当性が高い)	全ての観点の評価結果が「A」判定の場合	A	
B (概ね妥当である)	「A」判定、「C」判定以外の場合		
C (妥当性が低い)	全ての観点の評価結果が「C」判定の場合		